

# Sophia

ソフィア ～知恵(ギリシャ語)～

特集①

P2-3

ソフィア創刊100号記念

少しずつ、自分らしく生きられる世の中へ

ソフィアは100号を迎えました



特集②

P.4

クイズに挑戦! 男女共同参画関連ワード

インタビュー

P.5

吹田市立男女共同参画センター所長インタビュー  
「知る」ことから広がる、豊かな未来

講座紹介

P.6

今までも、これからも…デュオの講座

相談案内

P.7

あなたは一人ではありません  
デュオの相談窓口

ソフィア創刊100号記念

少しずつ、自分らしく生きられる世の中へ

吹田市立男女共同参画センター・デュオの広報誌「ソフィア」が今号で100号を迎えました。

そこで今回はデュオでの取組みを交えながら男女共同参画に関連する法律など、創刊から30年あまりを振り返ってみました。( ) ▶デュオでの出来事を記載しています。

**1980年代**

**女性も働き続けることができる時代に**

- 1984 国籍法、戸籍法の一部改正
- 1985 男女雇用機会均等法(雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律)制定
- 1985 女子差別撤廃条約批准
- 1987 「西暦2000年に向けての新国内行動計画」策定  
婦人会館オープン(現・吹田市立男女共同参画センター)  
ソフィア創刊
- 1988 相談業務を開始  
保育付き講座を開始



**memo**

女子差別撤廃条約の批准に向けて、国籍法の改正、男女雇用機会均等法の制定、労働基準法の改正が行われ、高校の家庭科において女子のみ必修から男女とも選択必修することなどの「家庭科教育に関する検討会議」報告等がなされました。

**1990年代**

**働きやすい職場を目指して**

- 1991 男性対象の講座を開始
- 1992 育児休業法施行
- 1993 婦人会館が女性センターに名称変更  
パートタイム労働法(短時間労働者の雇用管理の改善等に関する法律)施行
- 1994 就労中の女性を対象とした講座を開始  
家庭科が高校男女共修に
- 1995 育児・介護休業法施行
- 1999 男女共同参画社会基本法施行

**memo**

共働き世帯数が、男性雇用者と無業の妻から成る世帯数を上回りました。

**共働き等世帯数の推移**

年	男性雇用者と無業の妻から成る世帯	雇用者の共働き世帯
昭和55	1,114	614
昭和57	1,050	700
昭和59	950	750
昭和61	900	750
昭和63	900	750
昭和65	900	750
昭和67	900	750
昭和69	900	750
昭和71	900	750
昭和73	900	750
昭和75	900	750
昭和77	900	750
昭和79	900	750
昭和81	900	750
昭和83	900	750
昭和85	900	750
昭和87	900	750
昭和89	900	750
昭和91	900	750
昭和93	900	750
昭和95	900	750
昭和97	900	750
昭和99	900	750
平成1	900	750
平成3	900	750
平成5	900	750
平成7	900	750
平成9	900	750
平成11	900	750
平成13	900	750
平成15	900	750
平成17	900	750
平成19	900	750
平成21	900	750
平成23	900	750
平成25	900	750
平成27	900	750
平成29	900	750
令和1	571	1,240
令和3	582	1,245

**2000年代**

**暴力に泣き寝入りしない**

- 2000 ストーカー行為規制法施行  
児童虐待防止法施行
- 2001 DV防止法(配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律)施行
- 2002 DV相談を開始  
吹田市男女共同参画推進条例施行  
女性センターが男女共同参画センターに名称変更
- 2003 次世代育成支援対策推進法施行  
事業者対象研修会を開始
- 2007 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)憲章  
「仕事と生活の調和推進のための行動指針」策定

**memo**

男性の育児休暇取得率は少しずつ上がっています。

**男性の育児休暇取得率の推移**

年	取得率
平成8	0.12
平成11	0.42
平成14	0.33
平成16	0.56
平成19	1.56
平成21	1.23
平成22	1.72
平成23	1.38
平成24	2.63
平成25	1.89
平成26	2.03
平成27	2.30
平成28	2.65
平成29	3.16
平成30	5.14
令和元	6.16
令和3	7.48

※法律名については一部通称を使用しています。

**2010年~**

**ライフスタイルも多様に**

- 2011 Wリボンプロジェクト開始  
※Wリボンプロジェクトについてはこちらより
- 2016 女性活躍推進法(女性の職業生活における活躍の推進に関する法律)施行
- 2018 「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律」成立
- 2020 パワハラ防止法(改正労働施策総合推進法)施行  
パートタイム・有期雇用労働法施行  
オンライン講座開始

**memo**

2022年施行予定の育児・介護休業法改正では「出生時育休」が新設され、1歳までに分割して育休取得が可能になるなど、男性もさらに育休をとりやすくなります。

**「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方に関する意識の変化**

年	賛成	どちらかといえば賛成	わからない	どちらかといえば反対	反対
昭和54(1979)年5月	29.1	41.0	7.1	18.3	4.5
平成4(1992)年11月	19.8	35.8	6.1	26.4	11.9
平成14(2002)年7月	12.8	36.0	5.6	29.4	21.7
平成24(2012)年10月	12.4	30.6	2.8	30.4	18.4
令和元(2019)年9月	6.5	24.6	5.5	38.5	24.9

考え方、意識も変化が見られます。

# クイズに挑戦!

## 男女共同参画関連ワード

ソフィアでは、男女共同参画に関する言葉をたくさん紹介してきました。そこで、今まで取り上げてきた言葉を3択クイズにしました。ぜひチャレンジしてみてください。

**問題 1**

「男女共同〇〇社会」とは男女がお互い尊重しあい、職場、学校、家庭、地域などの社会のあらゆる分野で、性別に関わらず個性と能力を十分に発揮できる豊かな社会のことです。〇〇に入る言葉は何でしょうか?

- ①協力 ②参加 ③参画

**問題 2**

男性が父親として育児に参加する権利や機会を、職場の上司や同僚などが侵害することを何というのでしょうか?

- ①パタハラ
- ②マタハラ
- ③エイハラ



**問題 3**

子供の小学校入学をきっかけに、仕事と育児の両立が困難になることを何というのでしょうか?

- ①学童の壁
- ②小1の壁
- ③ジェンダーの壁



**問題 4**

日常生活で仕事に追われるだけでなく、仕事以外のやりたいことと両立できる状態を何というのでしょうか?

- ①ワーク・ライフ・リテラシー
- ②ワーク・ライフ・バランス
- ③ワーク・ライフ・アクション

**問題 5**

吹田市が力を入れて取り組んでいるWリボンプロジェクト。オレンジリボンは「児童虐待防止」を表していますが、パープルリボンは何を表しているのでしょうか?

- ①飲酒運転撲滅
- ②乳がんの予防・啓発
- ③女性に対するあらゆる暴力の根絶



**解答**

**問題 1** ③「参画」

「参画(さんかく)」という言葉は、単に参加することだけでなく、計画や立案などの意思決定の段階から携わることを意味します。

**問題 2** ①「パタハラ」

「パタニティー(父性)ハラスメント(嫌がらせ)」の略です。

**問題 3** ②「小1の壁」

放課後の子供の預け先としての学童保育の待機児童問題や、学童保育が保育園の延長保育より短いことなど、さまざまな原因が考えられます。\*

**問題 4** ②「ワーク・ライフ・バランス」

日本語では「仕事と生活の調和」と訳されます。ソフィアVol.75の特集で登場。日本と世界のワーク・ライフ・バランスを比較しました。

**問題 5** ③「女性に対するあらゆる暴力の根絶」

吹田市はWリボンを旗印に「暴力のない安心安全のまち、すいた」の実現を目指しています。

※ソフィアVol.90の特集で登場。「小1の壁」を実際に経験した方々にお話を伺いました。



いかがでしたか。男女共同参画社会の実現のために、私たち全員がこれらのトピックなどに関心を持ち意識して行動していきたいですね。



広報スタッフ ▶ 男女共同参画センター・デュオ 檀野 良美所長

●所長インタビュー

## 「知る」ことから広がる、豊かな未来

昨年4月に就任した檀野 良美所長に、広報スタッフがお話を聞きました。

### 現在、デュオで力を入れて取り組んでいることを教えてください。

小学生を対象としたデートDV予防の出前授業です。これまで、中学・高校・大学生を対象におこなっていましたが、昨年度からは小学生にも対象を広げています。

小学生にデートDVは早すぎるのではと思われるかもしれませんが、恋愛関係だけでなく、親子・友達等さまざまな人間関係にも当てはめることができます。将来、被害者にも加害者にもならないためには、より早い年齢で知ることが大切です。DV以外にも、ジェンダーのことやアサーション(相手の気持ちを考えながら上手に自己主張する方法)などが含まれた内容です。

子供たちからは、「男の子だから、女の子だからって決めつけたらあかんねんな」、「『仲良し』というのは、自分だけが我慢することじゃないんだね」、「男の子だって泣いていいんだね」といった感想が返ってきました。子供たちなりに気づきがあったのだとうれしく思います。繰り返し学ぶことで、さらに理解が深まりますので、もっと機会を増やしていきたいです。



「みんな活き活きプログラム」授業風景

### ご自身の経験の中で、男女共同参画について考えたことはありますか?

以前は、あまり考えたことはありませんでしたが、デュオに来て、見える景色が変わったと感じています。わたしは、デュオに来る前は、教育委員会で教育活動を支援する業務を担当しており、現在、校長先生、教頭先生になられて



いる方と一緒に仕事をしていました。ところで、小学校の先生は男性・女性どちらが多いと思いますか? 文部科学省「学校基本統計」(令和2年度)では、女性比率が62.5%となっていますが、校長先生となると21.8%しかいません。先生に限らず、「別に昇進しなくていい」と考える女性は多く、「仕事と家庭の両立が困難になる」、「周りに同性の管理職がない」などの理由で昇進を望まないそうです。わたし自身も子育てと仕事の両立を考えると女性は早くに昇進しない方が良いのでは?とっていました。「子育ては母親がするものだ」という固定観念があったからだと思います。女性が家事・育児を担うことで、バランスが取れている場合もあるので一概には言えませんが、無意識の思い込みにより女性の選択肢が狭まっているとしたら、もったいないことです。

近年は、働き方に対する意識の変化もあり、男女ともに昇進を希望する人は減っているようです。実は、わたしも管理職になることに不安がありましたが、デュオに来て講座や研修を受けていく中で、いろんなタイプの管理職がいていいんだと思うようになってきました。啓発を継続していくことで、気づきの機会を増やしていくことが大切だと感じています。

### デュオ利用者みなさんにメッセージ


新型コロナウイルスの影響で、日常生活がままならないこともあります。職員一同、みなさんに元気になっていただけるような取組みを試行錯誤しています。エンパワメント\*できるようなヒントがちりばめられているので、ぜひ、デュオにお越しください。

\*エンパワメント…自分たちが潜在的に持っている力を再発見し、その能力を発揮していくこと。

# 今までも、これからも… デュオの講座

デュオでは1987年(昭和62年)の開館当時からたくさんの講座が開催されてきました。ここでは当時の講座や最近の講座をご紹介します。

**「ワープロ講座」** 1988年



当時は一般に普及していなかったパソコンを15台設置。初心者向けのワープロ講座は大人気で、700名近い応募がありました。

**「保育ボランティア育成講座」** 1988年



現在も続く講座の1つです。受講後に登録すると、デュオの保育スタッフとして活動できます。子育てにも役立つ内容です。

## 最近の講座は…

### ●男性料理教室



超初心者向けの男性料理教室開講!!  
仕事をリタイアされた後など自由な時間が増えた方、チャレンジしてみませんか?

### ●ひとりゆっくり読書時間のプレゼント



子育て真っ最中の方!  
デュオの情報ライブラリーでゆっくりと読書を楽しみませんか?  
その間、子供達は「ぞうさんのへや」で保育スタッフ見守りのもと、お友達と一緒におもちゃで遊びながら過ごします。

### ●40歳からの女性の健康(19時)から開催

生涯健康で過ごすために女性の身体の変化を正しく理解しましょう。ヨガで冷え・こり・尿漏れの予防改善セルフケア!



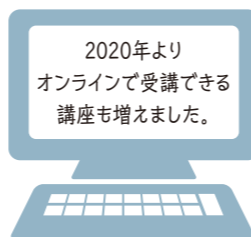
### ●科学に恋する夏休み



夏休みの親子講座です。親子で一緒に科学の楽しさを体験。子供の限らない可能性を伸ばせる!?

### ●働く女性のマネープラン

「将来いくらあれば安心?」  
「NISAとiDeCoの違いは何?」  
「投資に興味があるけれど…」  
このような不安や疑問を解消して、基礎知識や賢い貯蓄方法を学び、未来に備えましょう。



34年間で ●講座開催数/約1,500講座 ●講座参加者数/約11万人 ●保育児数/約18,000人

※最新の講座情報はデュオのホームページをご覧ください。

吹田 デュオ



デュオの講座

# あなたは一人ではありません デュオの相談窓口

ふだんの生活の中で、しんどいと感じたり、悩みを抱えたりしていませんか。デュオでは、女性のための各種相談を行っています。一人で悩まずに、ぜひ相談してください。プライバシーは必ず守ります。いずれも無料です。

## 電話相談<予約不要>

拡充は  
令和4年  
3月まで



☎ 06-6337-3338

## 相談曜日・時間が増えました

暮らしの中の疑問や悩み、新型コロナウイルスの影響による困りごとなどを女性相談員がお聞きします。より多くの相談に応えるため、曜日・時間を拡充しました。

- 毎週月曜・金曜(祝日除く) 10時~16時
- 毎週水曜(祝日除く) 10時~17時 → 20時 **new**
- **new** 毎週土曜(祝日除く) 13時~17時

## 対面相談<要予約>

☎ 06-6388-1454

	女性のための悩み相談 ウィメンズルーム	DV相談	法律相談
内 容	夫のこと、子供のこと、自分自身のことなど、さまざまな問題	夫・パートナーからの暴力・暴言に関する悩み	離婚・相続・近隣トラブルなど法律に関するあらゆる事
日 時	第1・4火曜 第2・3土曜(祝日除く) 10時~14時45分	第1・2・3・4木曜(祝日除く) 10時~14時45分	第2土曜 (祝日の場合日程変更) 13時30分~17時
一時保育	火曜のみ 12時45分~13時45分~ (満1歳~未就学児)	12時45分~13時45分~ (満1歳~未就学児)	—
担 当	女性カウンセラー		女性弁護士
相談時間	約50分		約30分
予約時間	デュオ開館時間内		前日の午前9時から予約開始 (前日が祝日の場合はその前日より可)

## ちょっとほっこりしませんか 傾聴カフェ<予約不要 出入り自由>

傾聴カフェに関する問い合わせ/電話 06-6388-1454

お茶を飲みながら世間話をしましょう。ボランティアスタッフがお話をお聞きます。お子様連れも大歓迎。



※デュオに来られない方は、Zoomで参加することができます。

※開催日時等はデュオのホームページをご覧ください。

電話でも  
どうぞ

傾聴電話は…毎月第3木曜 15時~17時 ☎06-6337-3338

※相談員の急病・天災等やむをえない事情により相談を中止する場合があります。  
※その他、詳しくはデュオのホームページをご覧ください。



デュオの相談



キッズスペースあります

# デュオの情報ライブラリー

OPEN 9:30~17:15 (休館日を除く毎日)

貸出し

図書・雑誌

2週間15冊

ビデオ・DVD

1週間1本

図書・雑誌は、吹田市内の市立図書館や移動文庫でも返却できます。ビデオ・DVDは、情報ライブラリーへお返しください。



## ソフィアスタッフの おすすめ

情報ライブラリーには、素敵な図書がたくさんあります。お気軽にお立ち寄りください。

### 女性にやさしい日本になれたのか 終わらない「アグネス子育て論争」

アグネス・チャン/著 潮出版社



「子連れ出勤に賛成?それとも反対?」  
約30年前に社会問題となったアグネス論争。この論争がきっかけで、変わったことや依然として変わらないことを著者自身が振り返ります。「女性が輝く日本になるためにどうすればいいか。」本書を読んで、女性だけではなく男性も一緒に考えてみませんか。

### 大統領を動かした女性 ルース・ギンズバーグ

ジョナ・ウィンター/著  
渋谷弘子/訳 汐文社



ルースが生まれたのは1933年。その頃、女性には男性と同じ権利が与えられておらず、働くことも、学ぶことさえも一般的ではありませんでした。人生に立ちはだかる壁を次々乗り越え、ユダヤ人女性初の最高裁判事に任命されたルース・ギンズバーグの伝記絵本。大人にも、人生を切り開く勇気を与えてくれます。

### 炎上CMでよみとくジェンダー論

瀬地山 角/著 光文社



2012年、食品メーカーのCM「日本のお母さん編」は「家事・育児をするのは母親」という性別役割の固定をするものと批判が殺到。本書はこのようなCMの実例を数多く取り上げて、炎上する理由を丁寧に解説。東京大学で人気講義を行う著者が鋭くユーモアあふれる視点でジェンダー論を繰り広げています。ジェンダーに対する自分の意識を見直すきっかけになるかも?!

### モラニゲ モラハラ夫から逃げた妻たち

榎本 まみ/著 飛鳥新社



「モラル・ハラスメント」、略して「モラハラ」。  
その被害者は人格を否定され続けることで、逃げ出したり助けを求めることはおろか、自分の受けている扱いの不当さに気づくことさえ困難になるといいます。本書はモラハラの被害者や専門家へのインタビューを元に、リアルな体験談、具体的な脱出法、その後の生活までをマンガでわかりやすく掲載しています。

## デュオは、こんなところです

さまざまな講座、相談窓口、グループ活動支援、交流の場などを通じて、みなさんの「これから」を応援しています。

### 利用案内

開館時間 9時~21時

受付時間 9時~17時30分

休館日 祝日、年末年始 (12月29日~1月3日)

休館日の変更や、講座情報、新着図書についての最新情報はホームページをご覧ください。

代表電話番号 06-6388-1451



ホームページはこちら



- JR吹田駅(東改札北出口)から徒歩10分
- 阪急吹田駅(東改札口)から徒歩10分

### 部屋が借りられます



さまざまな用途の部屋があります。(保育室は利用者無料です。\*人数制限あり) 詳しくはホームページまたはデュオへ

### 保育室・ぞうさんのへや

保育つきのデュオの講座の際に、一時保育します。

1歳0か月~未就学児 無料

## ソフィア Vol.100 令和3年(2021年)12月20日発行

初めてソフィアの編集に参加して、スタッフの皆さんの活力ある取り組みにもとても刺激を受けました。【M】

ソフィア創刊から34年。社会は大きく変わりましたが、もっともっと性別に関わりなく、あらゆる人が活躍できる社会になればいいですね。【T】

これからも200号、300号とソフィアの歴史を繋いでいきたいです。【O】

### 編集後記

### 編集発行

吹田市立男女共同参画センター(デュオ)  
〒564-0072 吹田市出口町2-1  
Tel.06-6388-1451 Fax.06-6385-5411

### 広報スタッフ

足立 直子 大久保 千恵 佐藤 真美子  
杉浦 直子 田毎 祐三 樋口 五葉  
藤田 美佐子 松岡 美奈

\*デュオのホームページ内でデジタル版のソフィアがご覧いただけます。

吹田 ソフィア



次号は令和4年(2022年)2月28日発行予定です。

\*この「ソフィア」は8,000部作成し、1部あたりの単価は27円です。